

小花を多数付け美しい、丈夫で育てやすい常緑低木。

< 植物名 >

レプトスペルムム
ギョリュウバイ

水やり

過湿に弱いので、土がよく乾いてから水を与える。

置き場所

夏場は戸外の半日陰に、他の季節は日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

水はけの良い土を好む。

植え替え

鉢植えは、1～2年に1度植え替える。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

鉢植えの場合は室内で越冬させる。

使い方 庭植え、鉢植え

学名 Leptospermum scoparium

英名 tea tree, munuka

属名 ネズモドキ

科名 フトモモ

性状(分類) 常緑低木

原産地 オセアニア(主にニュージーランド)

花の色 白、ピンク、赤、濃赤など

開花期 春

購入時期

草丈 100～200 cm

ID 26

季節 春

JFコード 21909



冬越しと置き場所

丈夫で育てやすい植物。日当たりを好み、暖地なら庭木としても利用できる。鉢植えの場合は室内で越冬させる。耐暑性があまりないので夏場は戸外の半日陰に、他の季節は日当たりの良い場所に置く。

その他の解説

水はけの良い土を好む。鉢植えの場合は、1～2年に1度植え替える。

特徴1

過湿に弱いので、土がよく乾いてから水を与える。

特徴2

ニュージーランドに多く分布する常緑低木で、葉は細長く小さくて堅く、先端がとがっている。花も小さく径1.5 cm内外で、ウメの花形の5弁花、または八重咲きの小花を多数つけて美しい。花色は、白、ピンク、赤、濃赤などがある。刺があるので取り扱いに注意を。